

# 中学1年生 数学 第4回

単元：第1章 正の数・負の数

内容：教科書 p, 19~20

持ち物：教科書、ノート(B5)、定規

進め方：動画を見ながら、ノートに書いて学習  
していきましょう。

※ノートの書き方は、次の画面で説明します。

月

日

曜日

日

直



# 【ノートの書き方】

- 本時の目標 →すべて書きましょう。
- 例題 →すべて書きましょう。  
(解き方も書く)
- 動画の中の問題 →解答のみでもよい。
- ポイント(まとめ) →すべて書きましょう。
- 教科書の問 →解答のみでもよい。
- 教科書の練習問題 →解答のみでもよい。

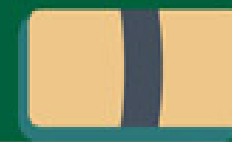
月

日

曜

日

直



# 第1章 正の数・負の数

## 1節 正の数・負の数

### 本時の目標

- ・絶対値と数の大小について理解しよう。

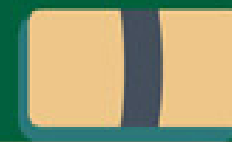
月

日

曜

日

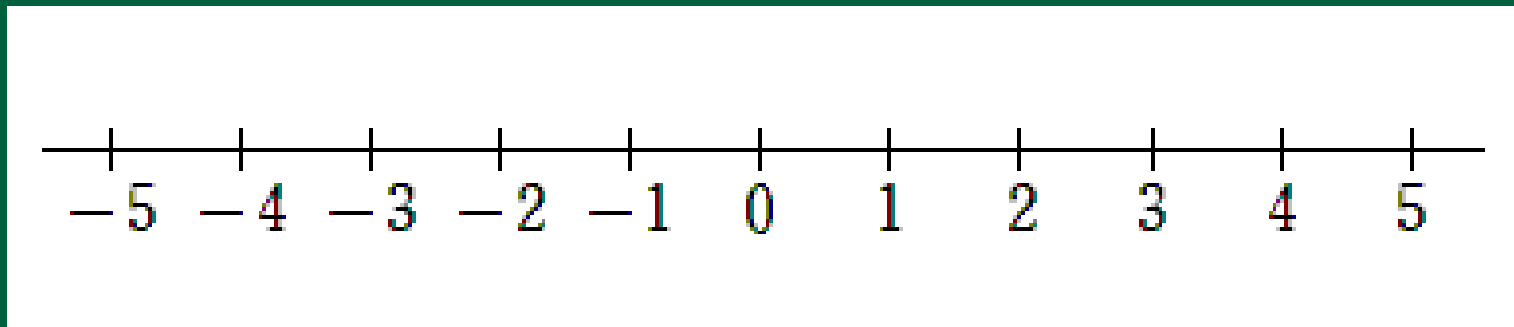
直



◎考えてみよう

次の数を、下の数直線上に表してみよう。

$+1, -1, +5, -5, +2.5, -2.5$



Q、数字の部分が同じ2数について、  
どんなことがいえるでしょうか。

月

日

曜日

日直



動画を一時停止し、次の画面  
の内容をノートにまとめま  
しょう！

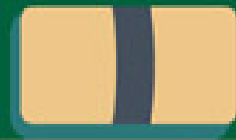


月

日

曜日

日直



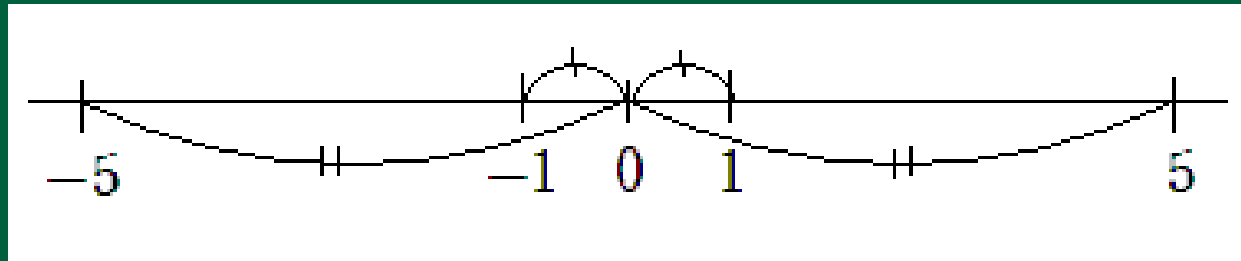
+1に対して、-1  
+5に対して、-5



月

+, -の符号をとりかえた数をつくる

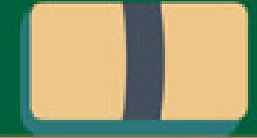
→符号を変えるという。日



曜日

ある数と、その符号を変えた数は、  
数直線上で0について反対側にあり、0からの距離が等しくなる。

日直



動画を一時停止し、次の画面のポイントをノートにまとめましょう！



月

日

曜日

日直





月  
日  
曜日  
日直

ポイント① (絶対値)

数直線上で、0からある数までの距離を  
その数の**絶対値**という。

(注) 0の絶対値は0





次の画面からは例題と問題になります。  
動画を一時停止し、問題を解きましょう！



月  
日  
曜日  
日直



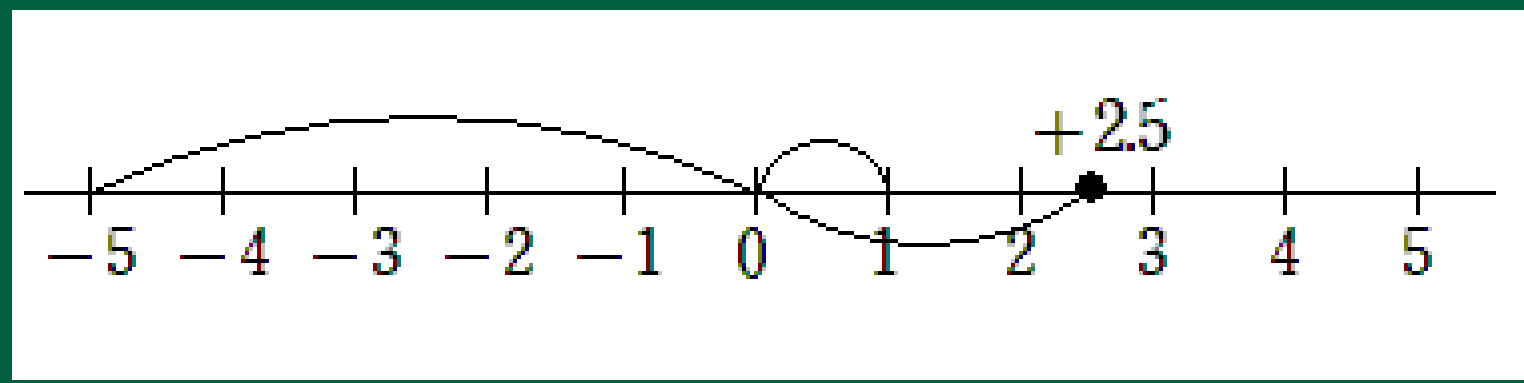


月

### 例題 (絶対値)

+1の絶対値は 、-5の絶対値は 、+2.5の絶対値は

日



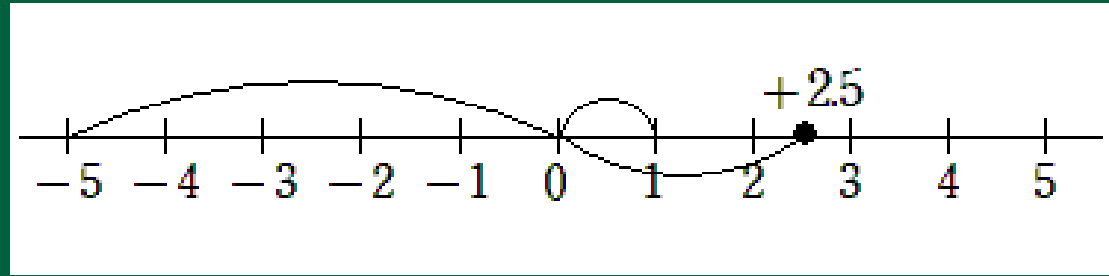
曜日

日直



例題（絶対値）

+1の絶対値は 1、-5の絶対値は 5、+2.5の絶対値は 2.5

問題（絶対値）

次の数の絶対値を答え、その数の符号を変えた数を答えなさい。

- (1) -100    (2) +48    (3) -6.5    (4)  $\frac{1}{2}$



答えは次の画面にあります。

月

日

曜日

日直

## 問題（絶対値）

次の数の絶対値を答え、その数の符号を変えた数を答えなさい。

- (1)  $-100$     (2)  $+48$     (3)  $-6.5$     (4)  $\frac{1}{2}$

### 【解答】

(1) 絶対値  $100$ 、符号を変えた数  $+100$  ( $100$ でも可)

(2) 絶対値  $48$ 、符号を変えた数  $-48$

(3) 絶対値  $6.5$ 、符号を変えた数  $+6.5$  ( $6.5$ でも可)

(4) 絶対値  $\frac{1}{2}$ 、符号を変えた数  $-\frac{1}{2}$

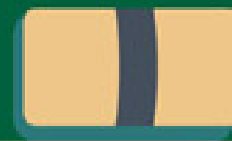
月

日

曜

日

直



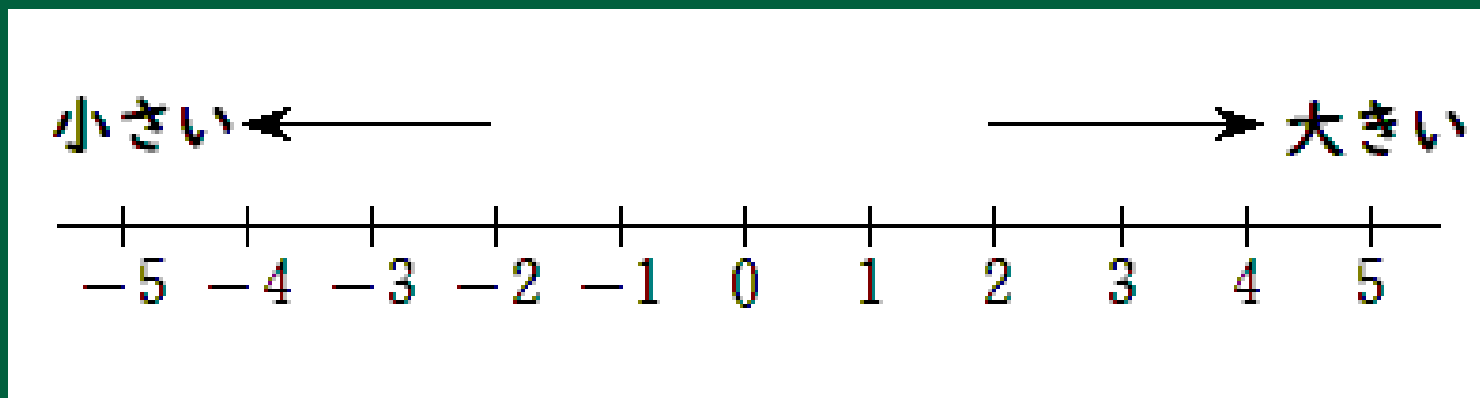
# 数の大小について考えよう

数の大小→数直線で表す。

数直線で表すと・・・

①数は大きさの順に並ぶ。

②右にある数ほど大きい数となる。



月

日

曜

日

直

次の画面は問題になります。  
動画を一時停止し、問題を解  
きましょう！

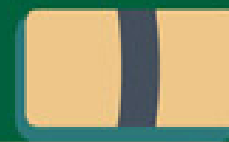


月

日

曜日

日直



## 問題（数の大小①）



次の2数のうち、大きい数はどちらですか。  
また、絶対値が大きい数はどちらですか。

(1) 5と3      (2) -6と4

(3) -2と-1      (4) -2.5と $-\frac{1}{2}$

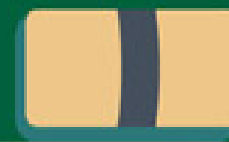
答えは次の画面にあります。

月

日

曜日

日直



## 問題（数の大小）

次の2数のうち、大きい数はどちらですか。

また、絶対値が大きい数はどちらですか。

(1) 5と3 (2) -6と4 (3) -2と-1 (4) -2.5と $-\frac{1}{2}$

### 【解答】

(1) 大きい数 **5** 絶対値が大きい数 **5**

(2) 大きい数 **4** 絶対値が大きい数 **-6**

(3) 大きい数 **-1** 絶対値が大きい数 **-2**

(4) 大きい数  **$-\frac{1}{2}$**  絶対値が大きい数 **-2.5**

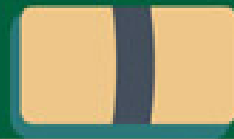
$-\frac{1}{2}$  は-0.5だよね！小数どうし（分数どうし）にそろえよう！

月

日

曜日

日直





では、先ほどの問題の (2) , (3) を **不等号** を使って表してみよう。

(2) -6と4 (3) -2と-1

(2) -6は4より小さい  $\rightarrow -6 < 4$

(3) -1は-2より大きい  $\rightarrow -1 > -2$



$-6 < 4$  を  $4 > -6$   
 $-1 > -2$  を  $-2 < -1$

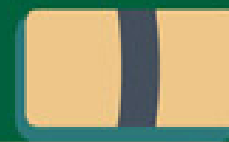
とも表すことができる。

月

日

曜日

日直



次の画面は問題になります。  
動画を一時停止し、問題を解  
きましょう！



月

日

曜日

日直



## 問題 (数の大小②)

次の数を不等号を使って表しなさい。



月

(1)  $-1$  と  $-5$

(2)  $-1.4$  と  $-0.4$

日

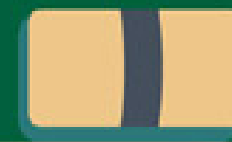
(3)  $-\frac{2}{5}$  と  $-\frac{8}{5}$

(4)  $-5$  と  $3$  と  $-2$

曜日

日直

答えは次の画面にあります。



## 問題 (数の大小②)

次の数を不等号を使って表しなさい。

(1)  $-1$  と  $-5$

(2)  $-1.4$  と  $-0.4$

(3)  $-\frac{2}{5}$  と  $-\frac{8}{5}$

(4)  $-5$  と  $3$  と  $-2$

### 【解答】

(1)  $-1 > -5$

(  $-5 < -1$  )

(2)  $-1.4 < -0.4$

(  $-0.4 > -1.4$  )

(3)  $-\frac{2}{5} > -\frac{8}{5}$

(  $-\frac{8}{5} < -\frac{2}{5}$  )

(4)  $-5 < -2 < 3$

(  $3 > -2 > -5$  )

### 【誤答例×】

$-5 < 3 > -2$

※不等号の向きをそろえる。

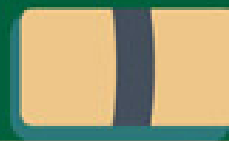
月

日

曜日

日

直



動画を一時停止し、次の画面のポイントをノートにまとめましょう！

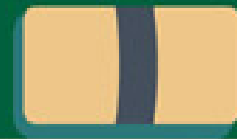


月

日

曜日

日直





月

日

曜

日

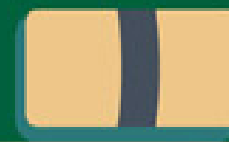
直

## ポイント② (数の大小)

- 正の数は負の数より大きい
- 正の数は0より大きく、絶対値が大きいほど大きい。
- 負の数は0より小さく、絶対値が大きいほど小さい。

### 今回の授業の確認

- ◎ 絶対値 . . . ポイント①
- ◎ 数の大小 . . . ポイント②



本授業のまとめを自分なりに考えてみよう！

月

日

曜日

日直

授業は以上で終わります。  
この授業の内容をしっかりと復習しましょう！  
お疲れ様でした。

